

雲南市水道事業及び下水道事業経営戦略の一部改定について

1 経営戦略とは

「経営戦略」とは、地方公営企業が将来にわたって安定的に事業を継続していくための中長期的な経営の基本計画です。この計画に基づき計画的かつ合理的な経営を行うことにより、経営基盤の強化と財政マネジメントの向上を図っていく必要があります。

地方公営企業は、総務省からの要請によって、「経営戦略」の策定を求められ、上下水道局においても現在、水道事業、工業用水道事業、下水道事業で平成29年度から令和8年度までの「経営戦略」を策定しています。

2 一部改定の理由

- (1) 料金改定など収入の的確な反映
- (2) 将来の更新費用、物価上昇等の的確な反映
- (3) 経営戦略は3～5年ごとに改定することが望ましいこと
- (4) 令和7年度までに改定率100%を求められていること（総務省）
- (5) 下水道事業については「令和6年度中の見直し」が補助金の要件（国土交通省）

3 計画の構成

- (1) 事業概要
- (2) 将来の事業環境
- (3) 経営の基本方針
- (4) 投資・財政計画（収支計画）
- (5) 経営戦略の事後検証、改定等に関する事項

4 雲南市の改定計画期間

現在の10年間（平成29年度～令和8年度）の計画のうち、R7～8年の改定を行い、水道事業総合整備計画の改定（令和8年度～）に合わせ、再度見直すこととする。

5 主な改定内容

- (1) 水道事業
 - ①料金改定を踏まえた財政（収支）計画
 - ②投資計画
- (2) 下水道事業
 - ①将来の事業環境についての記述（現計画では記述なし）
 - ②下水道事業の使用料改定と地方公営企業法全部適用を踏まえた財政（収支）計画
 - ③投資計画